

Starter Pack DVDからのファームウェアアップデート手順

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

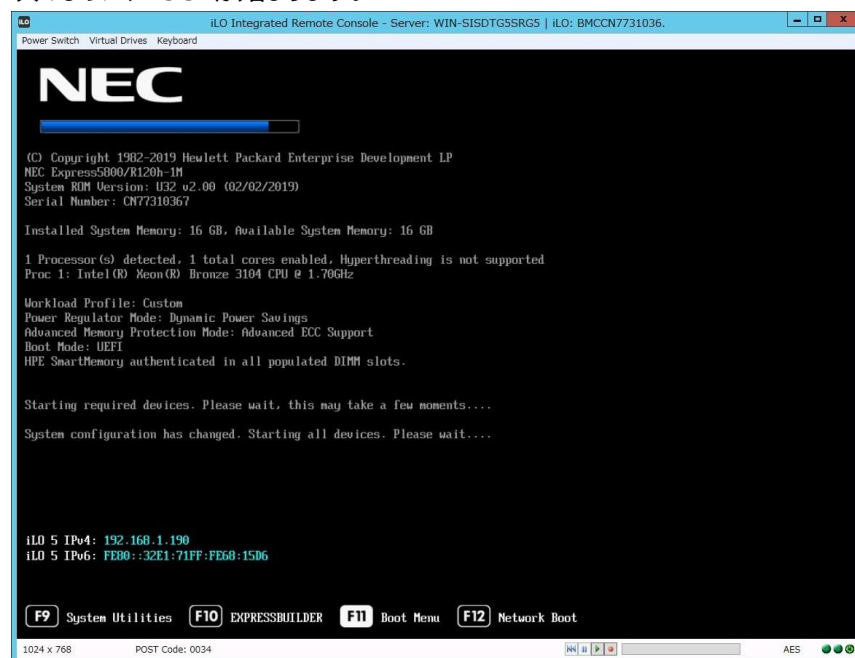
本書では、Starter Packからのファームウェアアップデートに関して補足いたします。本バージョンのStarter Packにおいて、OS上ではなく、Starter Pack DVDから直接ファームウェアをアップデートする場合、次の手順に従ってください。

- (1) 対象サーバーでセキュアブート設定が有効になっているときは、いったん無効にします。

システムユーティリティから、「System Configuration > BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security」の「Secure Boot Settings」で設定してください。

- (2) 対象サーバーにStarter Pack DVDをセットし、電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

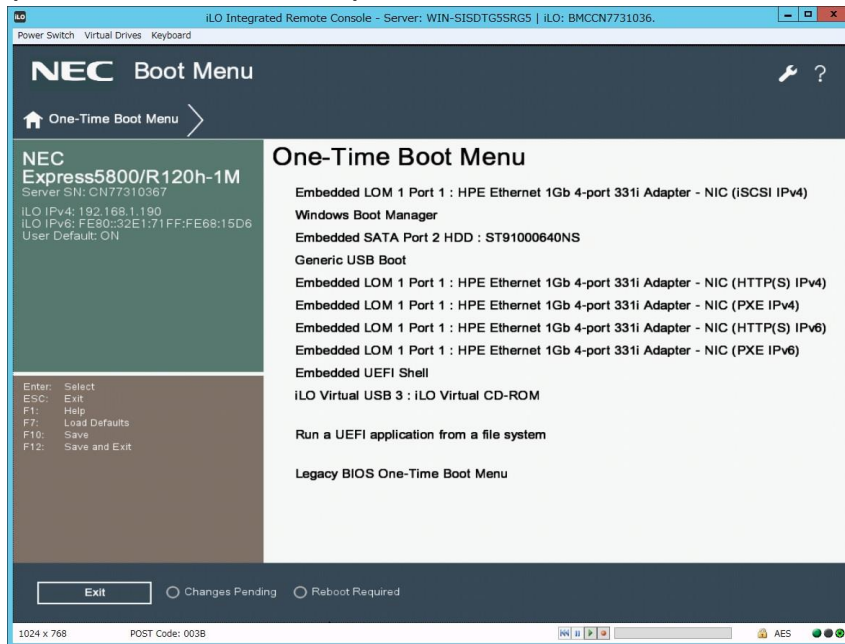
次のように、POSTが始まります。



(3) POST実行中に<F11>キーを押します。

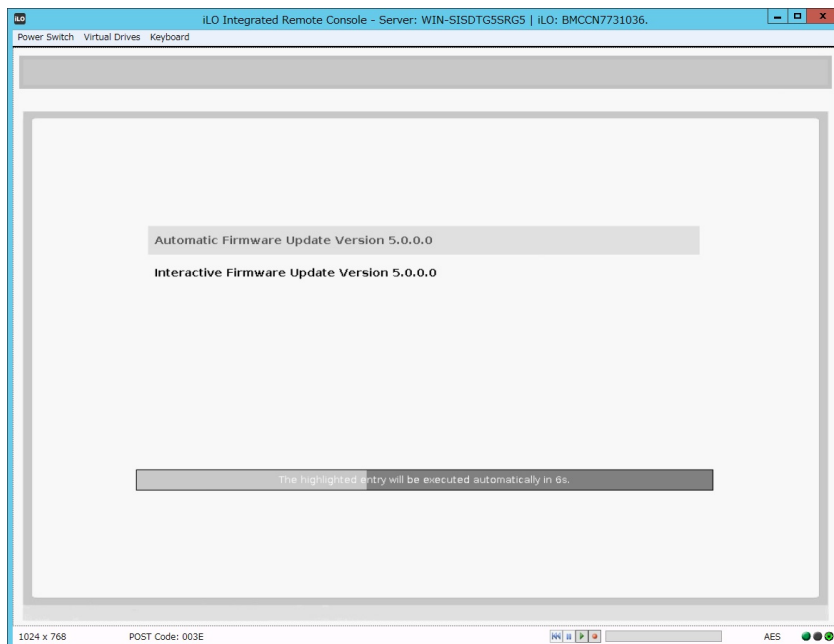
次のように、Boot Menuが表示されます。

(環境によって表示が変わります)



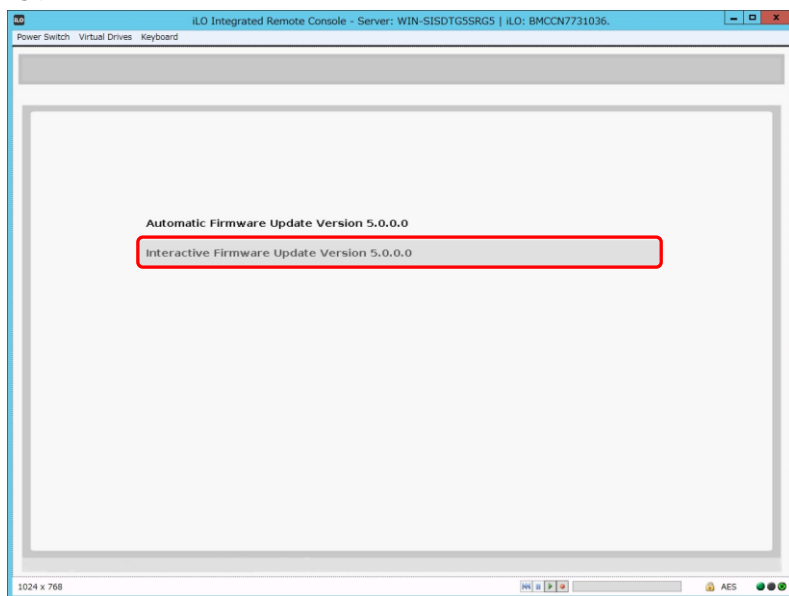
(4) One-Time Boot Menuから(2)でセットしたDVDドライブを選択すると、

Starter Pack DVDが起動し、次の画面が表示されます。

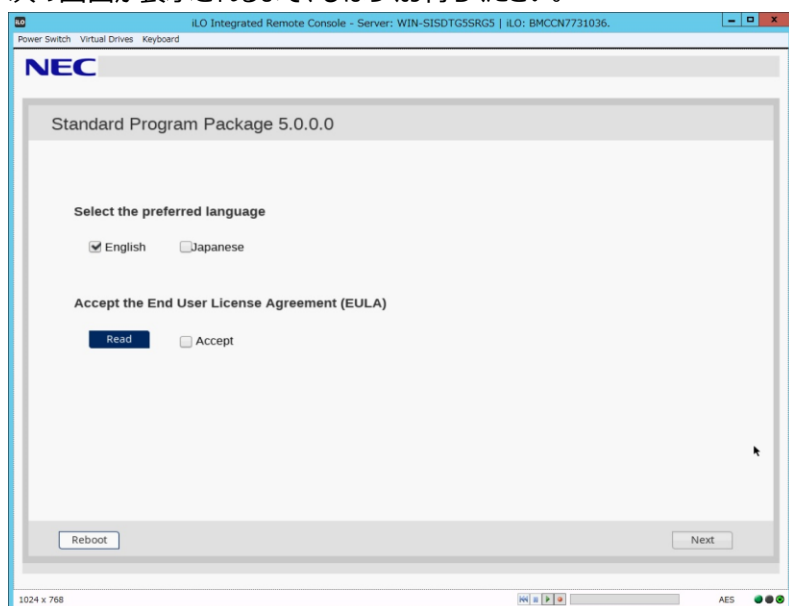


(5) メニューの「Interactive Firmware Update」をカーソルキーで選択してから<Enter>キーを押します。

- 10秒以内に選択操作をしない場合、一定時間経過後に「Automatic Firmware Update」が選択され、自動的にアップデートが実行されますので、ご注意ください。
- Express5800/R110j-1をご使用のお客様で、システムROMv2.00(05/15/2019)が適用されていた場合は、必ず「Interactive Firmware Update」を選択してください。

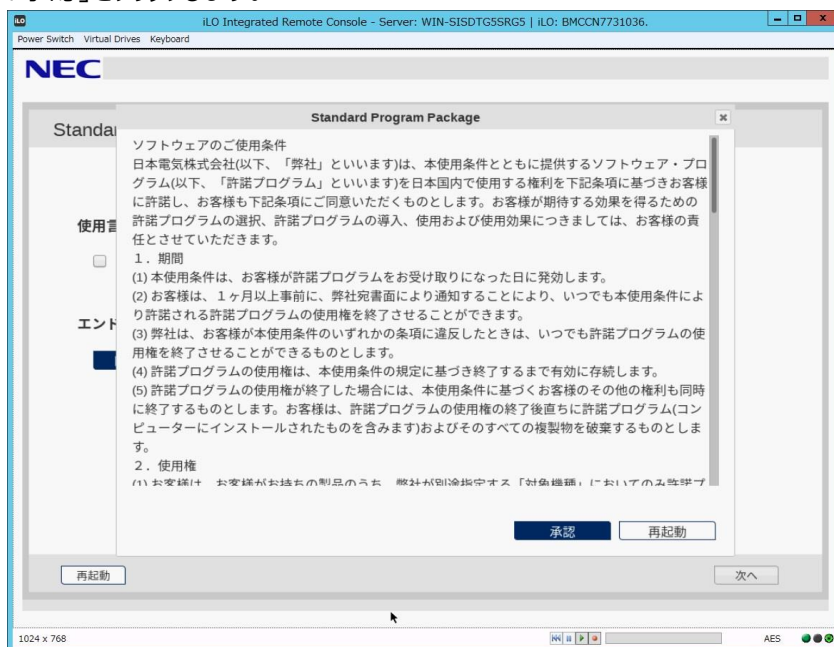


次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

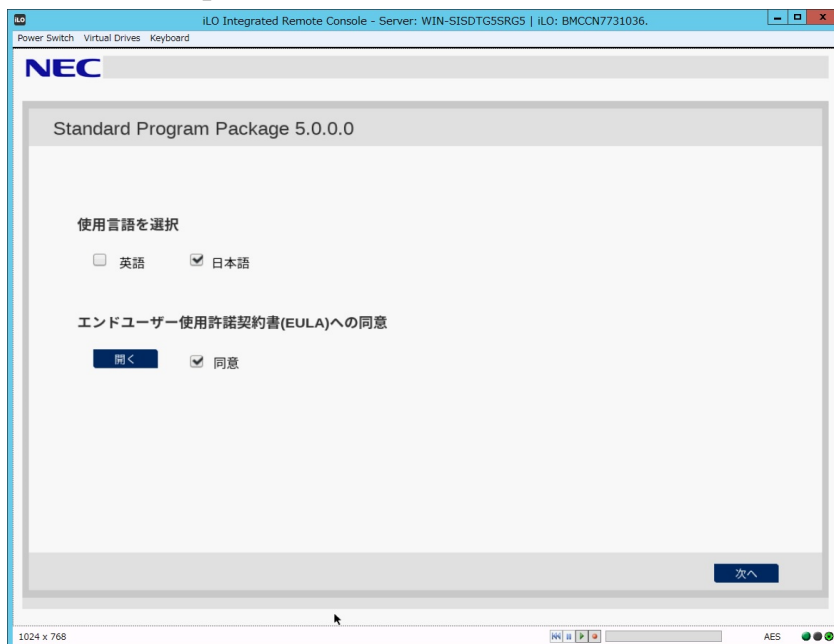


(6) 「Select the preferred language」で「Japanese」を選択します。

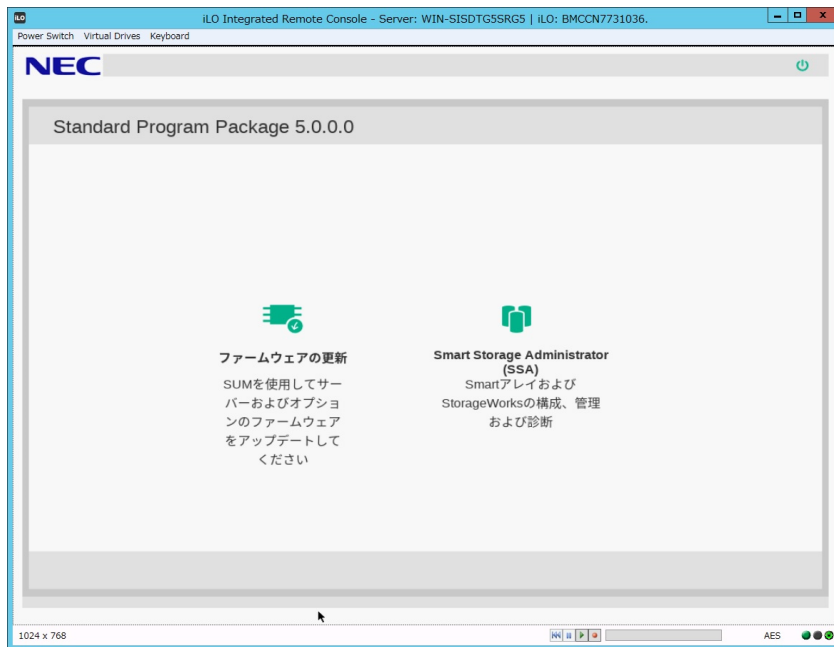
(7) 「エンドユーザー使用許諾契約書(EULA)への同意」で「開く」をクリックし、内容を確認して「承認」をクリックします。



(8) 画面右下の「次へ」をクリックします。



(9) 「ファームウェアの更新」を選択します。

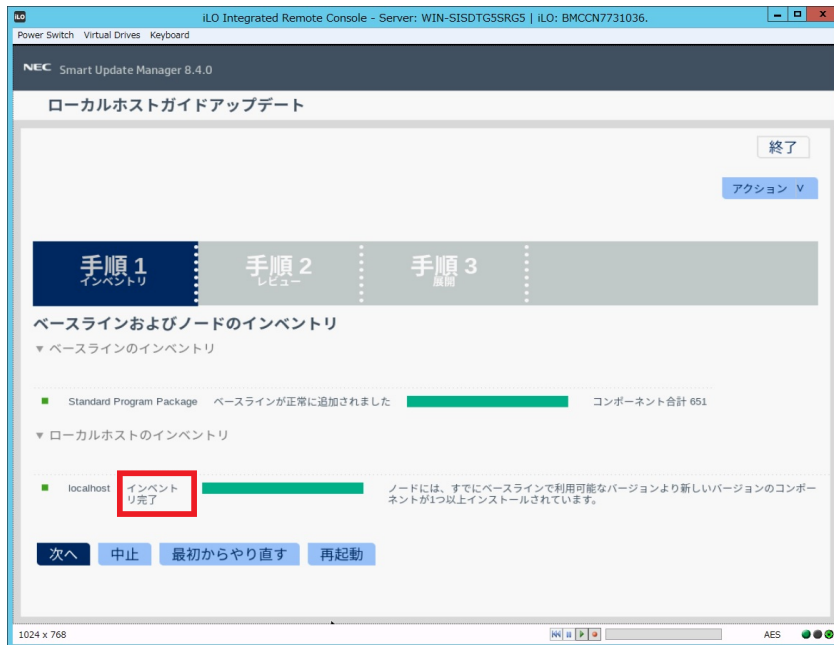


「ローカルホストガイドアップデート」の選択画面が表示された場合は、「ベースラインまたはインストールセット」が選択されていることを確認し、そのまま「OK」を選択します。（ここではiLOインストールキューを選択しないでください。）



「ローカルホストガイドアップデート」画面が表示され、「手順 1 インベントリ」が始まります。

以下の「インベントリ完了」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



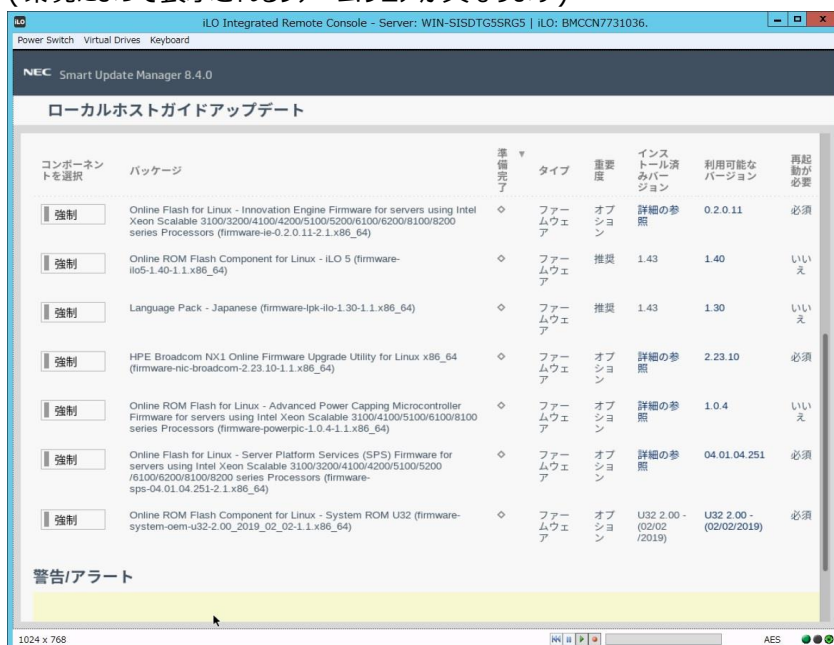
画面左下の「次へ」をクリックします。

(10)「手順2 レビュー」が表示されます。



次のように、ファームウェアの一覧が表示されます。

(環境によって表示されるファームウェアが異なります)

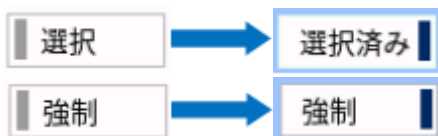


左のバーが青いファームウェアは、手順(12)でインストールを試みます。

- (11) ファームウェア一覧から「Online ROM Flash Component for Linux - iLO5」を探し、左側に「選択済み」と表示されていることを確認します。

選択済み

「選択済み」でない場合は、左側の「選択」または「強制（灰色）」をクリックし、「選択済み」または「強制（青色）」に変更してください。



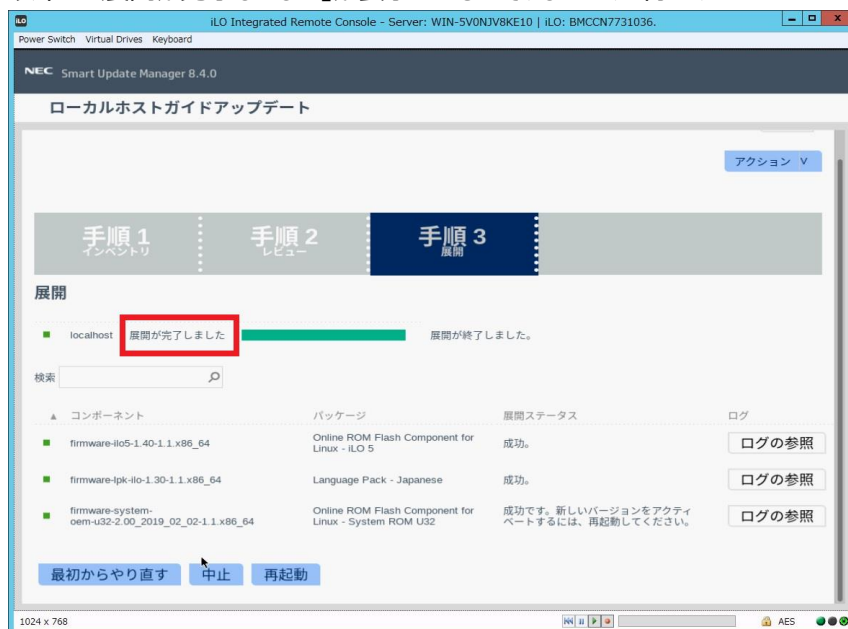
この手順において、「Online ROM Flash Component for Linux - iLO5」以外のファームウェアの選択状態は変更しないようにしてください。

※N8103-189/190/191/192/193/194/195/196/197/201 RAID/SASコントローラにおいては「利用可能なバージョン」が「3.53」と表示されますがインストールされるバージョンは「3.00」です。

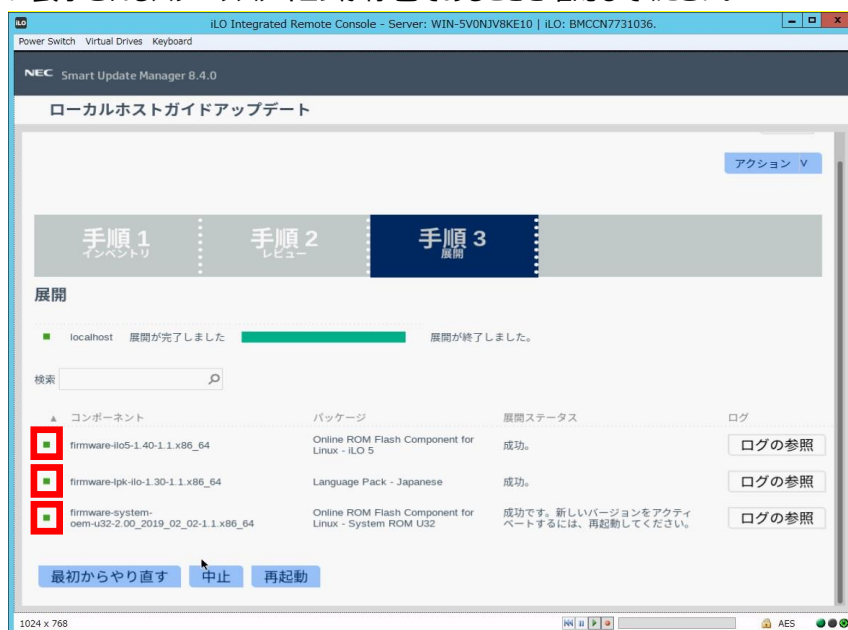
※ファームウェアをダウングレードする場合には、手動で「選択済み」または「強制」に設定してください。

(12) ウィンドウ下部の「展開」をクリックすると「手順3 展開」が始まります。

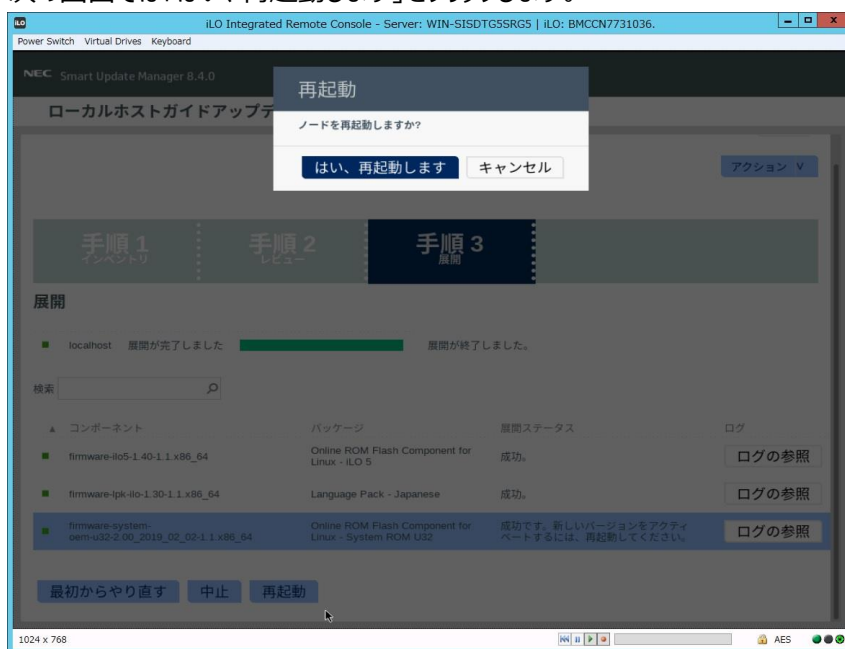
以下の「展開が完了しました」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(13) ファームウェアのアップデートに成功したことを確認します。次のように、コンポーネント名の左側に表示されるステータスアイコンが緑色であることを確認してください。



- (14) Starter Pack DVDをDVDドライブから取り出し、画面左下の「再起動」をクリックします。
次の画面では「はい、再起動します」をクリックします。



- (15) 手順(1)でセキュアブート設定を無効にした場合、同様の手順で有効へ戻します。

以上で、ファームウェアアップデートは完了です。

内蔵DVD-ROM ドライブ[N8151-137], 内蔵DVD-Super MULTIドライブ[N8151-138]を使用時、アップデート後、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せない場合があります。このとき、トラブルシューティングの「1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合」を参照してDVDを取り出してください。

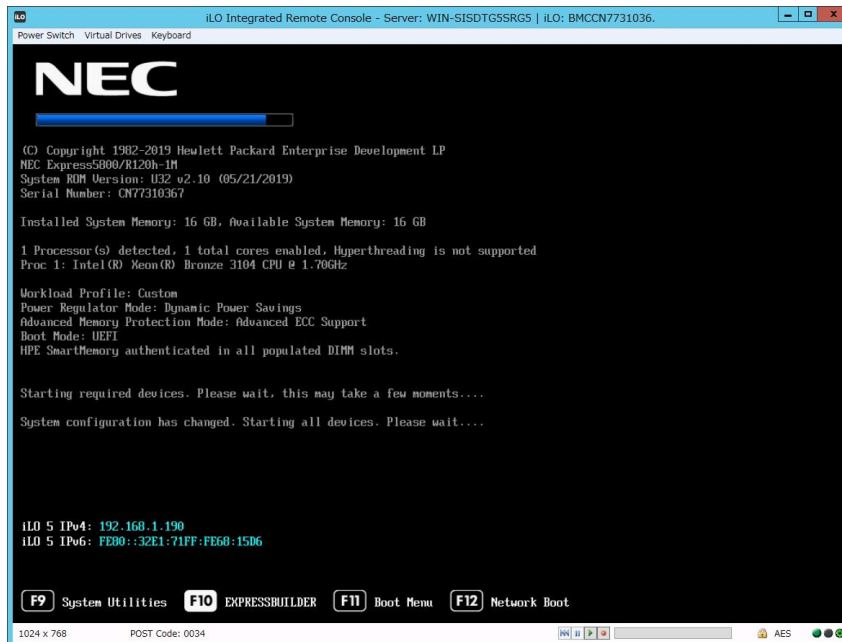
トラブルシューティング

1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合

アップデート後にサーバーを再起動して、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合、以下の手順に従って取り出してください。

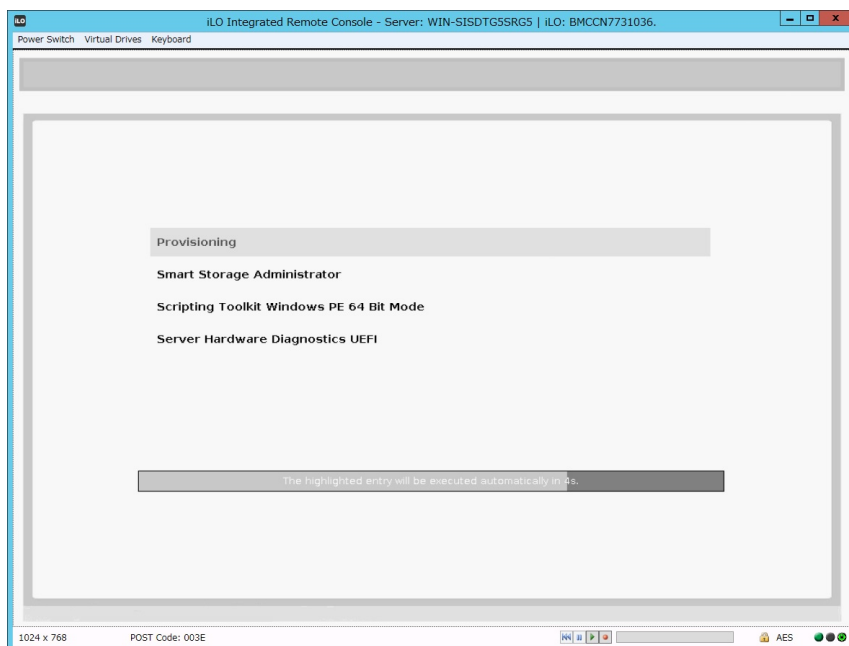
- (1) 電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

次のように、POSTが始まります。



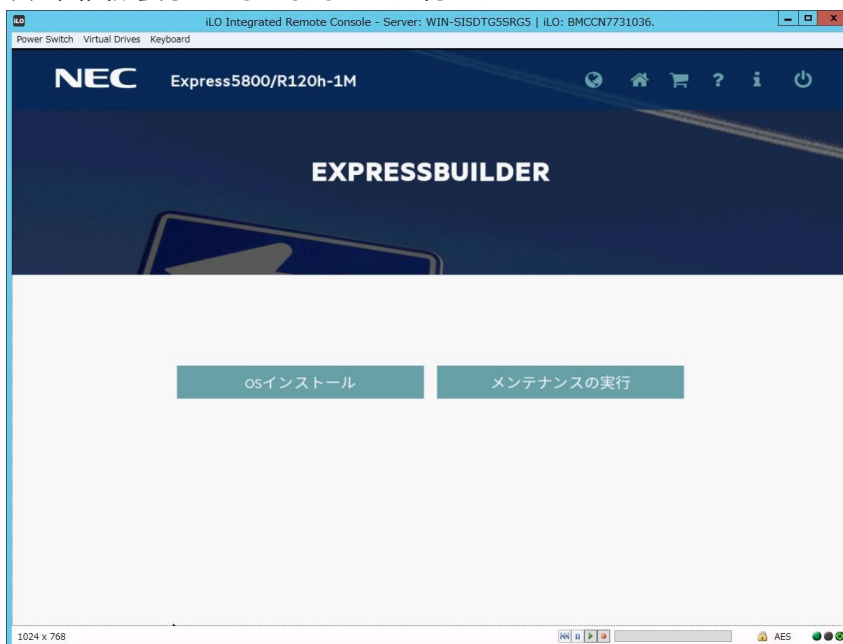
(2) POST画面で<F10>キーを押します。

次の画面が表示されます。



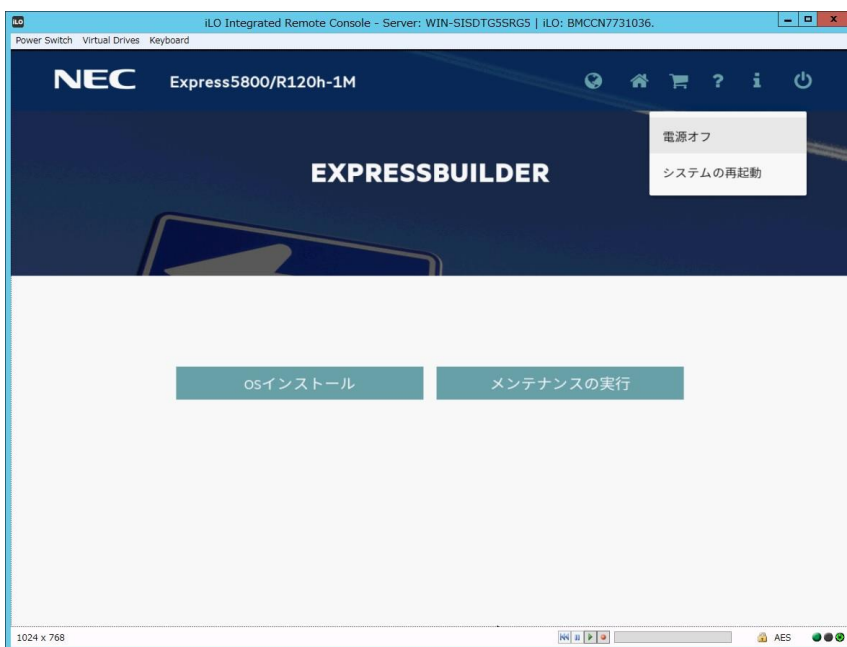
(3) メニューの「Provisioning」を選択します。何もキーを押さない場合、自動的に「Provisioning」が選択されます。

次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(4) EXPRESSBUILDER起動後、DVDドライブのイジェクトボタンを押して、Starter Pack DVDを取り出します。

(5) 右上の電源アイコンをクリックして「電源オフ」、または「システムの再起動」を選択します。



以上で作業は終了です。